

安全はマイツのこころ

MAITZ

MC-300

取扱説明書

本機を操作される前に必ずこのマニュアルをお読みください。
また、このマニュアルを常に本機に備え付けておいてください。

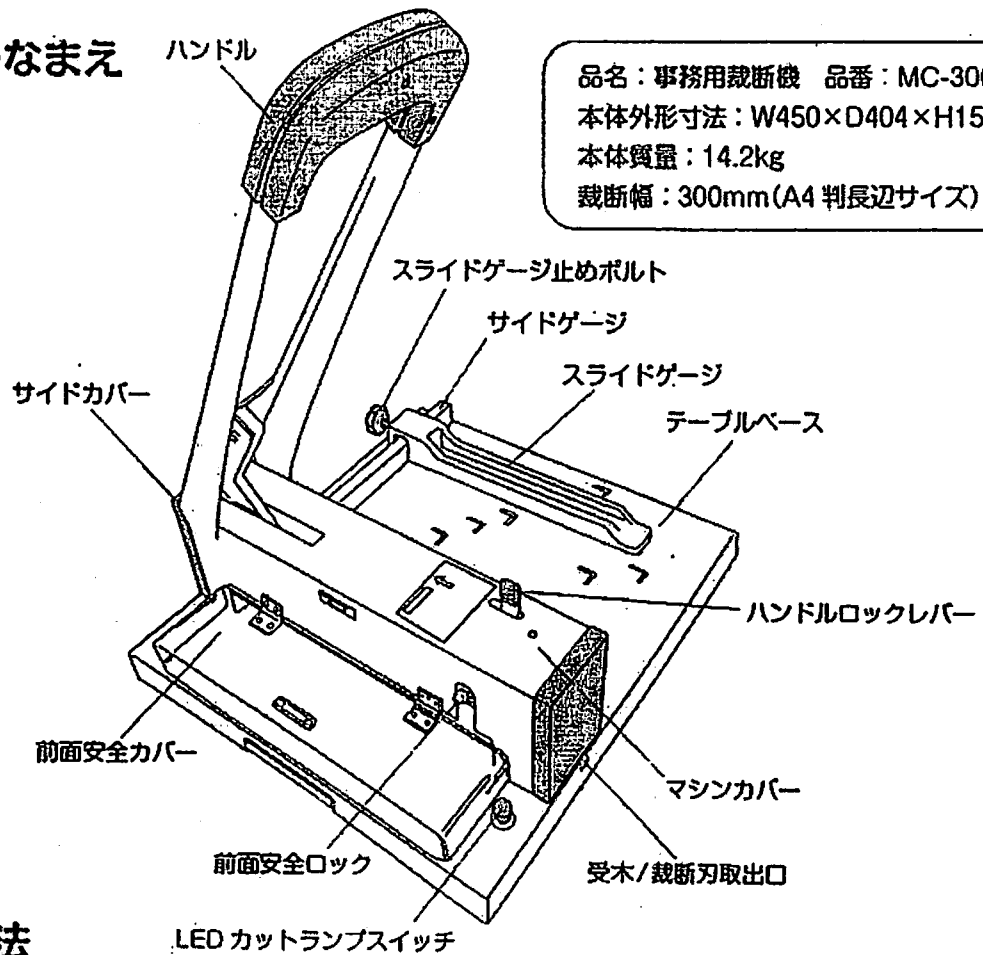
●安全にお使い頂くためのご注意事項

1. お買い上げ頂いた裁断機をお使いになる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。機械の操作はマニュアルに従って行ってください。
2. この裁断機は、一般的なコピー用紙や事務用紙を特定のサイズに裁断するように設計されており、硬質な素材や木片のようなものを切るのは絶対におやめください。
3. 裁断機は平らなテーブルの上か専用台に載せて設置してください。小さなお子様の手が届かないところに設置してください。又触らせないように注意してください。
4. 安全管理の面からも、機械をご使用にならない時は常にカットライン・スイッチを切って、保管してください。
5. 修点検作業等を行う際や、カバーの取り外し等の作業を行う前には必ず、カットラインランプのスイッチは切っておいてください。
6. 刃の交換、受木の交換等はカットラインランプを切った状態で行ってください。
7. 裁断機の下には手を差し入れないでください。
8. 決して刃を剥き出し状態で放置しないでください。刃を抜取る時や運搬する時には、必ず刃を保護するものを装着してください。特に刃物の取扱いは、十分注意して安全に扱ってください。
9. 修理や補修作業時以外での安全ガードカバーの取り外しや、その他の部品の取り外し及び解体はおやめください。

MAITZ Corporation

<http://www.maitz.jp>

各部のなまえ



操作方法

はじめに同梱されている、受木と単三電池2本を所定の位置にセットください。

※安全性を確保し、能率的で快適な裁断作業をするために、別売りの専用台の購入をお勧めいたします。作業性を考慮したテーブルの「高さ」と、便利な「中棚」が作業効率を高めます。是非ご利用ください。

1. 裁断寸法を決めます。

スライドゲージのスライドゲージ止めボルトをゆるめて、必要な寸法にスライドゲージをサイドゲージに合わせて固定してください。

2. 裁断する紙をセットします。

前面安全カバーを上方に開けます。裁断する紙をきちんと揃えてテーブルベースに乗せて、既に固定してあるスライドゲージに正しく当ててください。

前面安全カバーを下げてください。

3. LEDカットランプのスイッチをONにします。

次にLED カットランプのスイッチを入れてONにします。「赤色のLEDランプが点灯します」「裁断位置光線明示装置」が自動的に働き、裁断位置を光の線で表示します。裁断指定位置が予め決まっている場合など、見当をつけて切ることができ大変便利です。

4. 裁断を開始します。

裁断機本体の前面安全カバー(透明アクリル製)を閉めてください。ハンドルロックレバーを矢印の方向(前方)に押しながらハンドルのグリップをしっかりと握り、レバーハンドルを降ろします。レバーハンドルが下がり始めましたら、ハンドルロックレバーから片手を離し、両手でレバーハンドルを降ろします。

※ハンドルロックレバーが外れない場合は、レバーハンドルを少し上に持ち上げるとハンドルロックレバーが外れやすくなります。

※紙押さえは自動的に強力に働きますので、位置ずれなどは大変起こしにくい設計になっております。裁断が終わりハンドルを上方にカチッと音がする位置まで戻しますと、断裁刃と紙押装置は自動的にもとの位置に戻ります。

5. 紙を取り出します。

前面安全カバーを上方に開けてください。裁断紙片と用紙を取り出してください。

6. 裁断機の使用が済みましたら

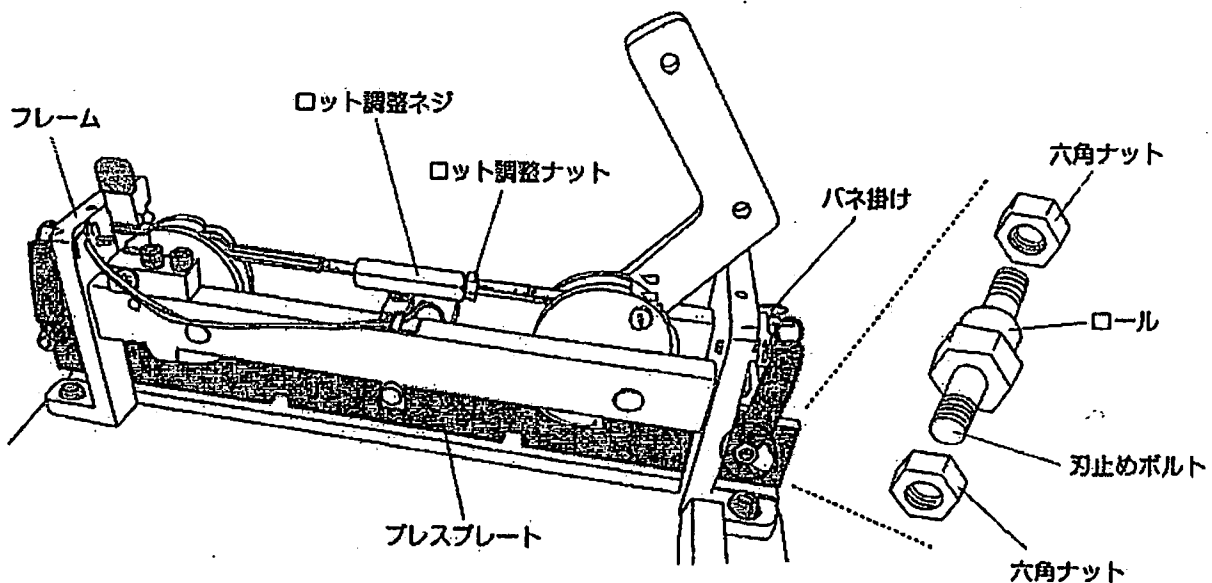
LEDカットランプのスイッチをOFFにして、所定の保管場所に安全確保のためにも大切に保管し管理してください。

裁断刃の交換方法

※裁断刃は大変鋭くなっております。交換時や運搬時には必ず保護材を当ててください。

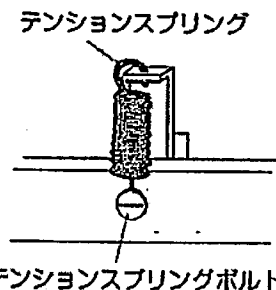
※特に裁断刃の交換は経験のある方が行ってください。

※刃の交換に必要な工具は付属しておりませんので、+ドライバー、-ドライバー(幅8mm)、スパナ2本(対辺距離10mmおよび13mm)、ラジオペンチ、六角レンチ等をご準備の上、作業を行ってください。



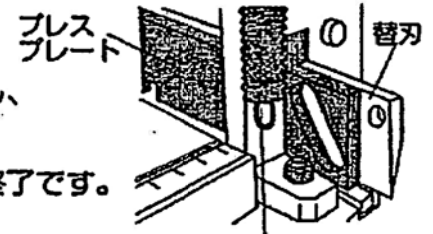
1. サイドカバー(赤色)をプラスドライバーを使用し外します。
2. プラスドライバーでマシンカバーを外します。
3. 刃の左右にあるバネ掛けをテーブルのゲージ側に倒し、刃とプレスプレート(黒色)を下ろします。
4. 刃の左右にある刃止めボルトを 13mm レンチでおさえながら、ボルトの前後にある六角ナットを 10mm レンチで外し、引きバネを外します。
5. 刃の左右にある刃止めボルトを 13mm のレンチで刃から外します。
(その際、刃止めボルトにはめられているロールも一緒に外れます。)
6. 刃の裏側のテンションスプリングボルトをマイナスドライバーで外すと、テンションスプリングが外れ、刃が降ります。
7. 刃をゆっくりと引き出して取り出します。

※くれぐれも裁断刃の取り扱いや保管には充分気をつけてください。



替刃の取り付け方

1. 新しい刃をプレスプレート(黒色)の後側にセットしてください。
2. 刃の左右に刃止めボルトを取り付けます。この時、必ず刃止めボルトにロールを取り付けます。
3. 左右の刃止めボルトにカッターハングスプリングを取り付け、六角ナットで固定します。
4. バネ掛けを上方向に回転させ、もとの位置に戻します。
5. マイナスドライバーでテンションスプリングボルトを固定します。
6. 刃の交換が終わりましたら、カットライン表示機能の位置を調整し、ラインが良く見える位置に固定します。
7. マシンカバー、サイドカバー、レバーハンドルを取り付け作業は終了です。



カッターハングスプリング

受木の交換方法

- ※受木と紙押板との隙間が大変狭いので、手を入れて作業することは極力避けてください。
- ※刃の下には絶対手を差し入れないでください。

受木の交換に際して

受木の刃当たり面の傷は深くなったら、今お使いのその受木を取り出し、そのまま水平に180度回転させて、挿入口から受木の溝に差し込み戻せば、一面で2箇所受木は使用が可能です。但し一箇所目の傷の状況においては、2箇所使用できないこともあります。受木は1本で4面使用できますので、最高で8箇所使用できます。

次の手順に従って交換してください。

マシンカバー後方の受木の断面が見えている窓にボールペンの先のようなもので受木を手前側の「受木取出口」(こちらにも受木の断面が見えている)から受木の端を持ち取り出します。受木を水平に180度反転するか、或いは裏返しにするか、又は新品と取り替えましたら、受木を手前側から溝に差し込むだけの至って簡単な交換挿入法です。

故障かなと思ったら (修理を依頼される前に点検してください)

故障の内容	原因	対処方法
カットランプが点かない。	電池が消耗している	新しい電池と交換します 単三電池 × 2本
	ライトが点かない	LED ユニットを交換します
全体的に裁断の切れ残りが出る	受木の刃当たりの溝が深くなった	受木の刃当たり面を変えます
刃を交換したら左右に切れ残りが出る	刃の水平がとれていない	ロット調整ネジを回転させ、 左右バランス調整をします

弊社の裁断機に関するご質問や修理に関するお問い合わせ等は、下記までご連絡ください。

株式会社 マイツ・コーポレーション

本社：〒321-0131 宇都宮市宮の内 1-175 TEL:028-653-0656 FAX:028-653-1711

E-mail: info@maltz.jp 担当: 業務課